

対話と責任

編集発行：自由民主党川口市議団
連絡先：自由民主党川口支部
〒332-0034 川口市並木 1-10-22
TEL 048-255-2204 FAX 048-255-8159

人とまちを元気に あなたの要望を実現しました

新市立高等学校の具体的な教育方針と県内トップクラスを目指す具体的方策について

科学技術創造立国をリードする人材を育成する理数科と、普通科には難関大学への進学を目指す特別進学クラスを設置し、コース制を導入する事で部活動にも励み、全国レベルの大会で活躍する事ができる文武両道を目指します。また、生徒の理解度に合わせたオンライン学習の導入、それを補完するセンターの配置を市立三校において今年度から先行実施しました。

さらに、部活動では大会実績のある中学生を獲得できるよう取り組み、市民が誇りを持ち、生徒から選ばれる学校を目指します。



(工事が進む新市立高等学校建設現場)

も、快適にご利用いただけるよう改善を図って参ります。

医療センターの更なる充実

● 心臓外科の開設 平成29年4月1日

医療センターは平成29年4月1日の心臓外科の開設に向け、準備に取り掛かっております。現在、心疾患については循環器内科で心臓カテーテル手術を行っていますが、心臓外科開設により開胸手術が可能となります。これにより、今まで市外の病院で行うしかなかつた様々な心疾患に対応できるようになり、本人の通院はもとより家族の見舞いの負担も大きく軽減されます。



不妊治療に対する助成について

● 川口市独自の不妊治療費助成制度の創設を、中核市移行に合わせ実施できるように鋭意検討する。

ご結婚をされて、「子どもを授かりたい」と強く希望されても、叶わないご夫婦が多くいらっしゃいます。一般的な不妊治療ではあまり効果が得られない事から、体外受精や顕微受精を選択せざるを得ない場合があります。その治療には身体的、精神的、経済的な負担が伴い、その中でも高額な医療費は大きな負担となっており、治療を断念する理由の多くを占めています。妊娠を望まれるご夫婦の経済的負担を減らし、安心して妊娠、出産、子育てができるまち、選ばれるまちを目指す上でも市として助成を行う必要があり引き続き強く要望して参ります。

子育て支援の充実

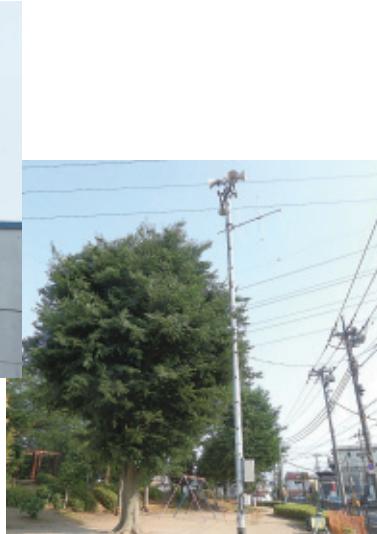
● 潜在保育士の確保
● 保育士の人材確保
● 保育士の家賃助成の拡充

国の示す「保育士宿舎借り上げ支援事業」は、民間保育所の人材確保に有効な事業であるとの認識のもと、事業の実施について提言すると共に、潜在保育士確保のための復職支援事業についても、更なる子育て支援に向けた市独自の支援を視野に入れ提言を続けて参ります。



子ども達の帰宅を促す対策 ～防災行政無線から流れるメロディの変更～

子どもが巻き込まれる犯罪が増加傾向にある現代日本において、地域の防災行政無線から流れる時報のチャイム放送は、子どもの帰宅を促すものとして有効なことから、メロディの変更を提案し夕方5時のチャイムが「赤とんぼ」になりました。



川口市ワンルームマンション等の建築及び管理に関する条例の制定

- 建築主に対し、駐輪施設、管理人室の設置や廃棄物の保管に関する義務、管理計画の作成・提出義務などを課しております、所有者に対しても、管理計画遵守の義務、管理者の連絡先を

私道整備への補助金について

● 私道舗装整備補助額300万円↓上限500

市街化調整区域内における土地利用について

農家レストラン・農産物直売所・6次産業に関わる施設の建設許可に向けた検討

市街化調整区域における建物の建設は、原則、建物が建てられないとされていますが、農家レストラン・農産物直売所・6次産業に関わる施設は農業振興に資する施設と位置付け区域を定めて、一定の要件のもとに建設できるよう準備を進めています。

駅前地区を中心に、盛んに行われているマンション建設の多くはワンルームマンション等を含んでおります。居住者の定住があまり見込めないワンルームマンション等では、騒音問題、廃棄物問題、駐輪問題、建築時点での問題と多くの苦情が寄せられ、管理者のはつきりしないワンルームマンション等では、その苦情すら持つて行き場のない状況に陥っているのが現状です。かねてから条例化に向けて研究し、要望を続けた結果、本条例の制定に至りました。

記載した表示板の設置義務などを課しています。入居者にも遵守する努力義務を課す事で、地域住民との良好な近隣関係の形成及び維持が図られる事を期待するものです。

記載した表示板の設置義務などを課しています。入居者にも遵守する努力義務を課す事で、地域住民との良好な近隣関係の形成及び維持が図られる事を期待するものです。

● 私道内給水管布設替整備補助金300万円↓上限撤廃

私道の整備に対する、舗装、水道、下水道の3種類の補助制度の中で、下水道については限度額が撤廃されますが、舗装、水道の工事に関しては限度額があり、整備に関わる住民の負担が大きくなっている現実があります。そこで、補助限度額撤廃についてかねてから要望して参りました。市民の皆様の要望が叶い、8月1日から私道舗装整備補助限度額300万円を上限500万円に、さらに、私道の給水管（水道管）布設替え工事については、補助額の上限が無くなりました。



ビフォーアフター

市政に関する要望・相談などございましたら、お近くの市議会議員までお気軽にご連絡を！

松本英彦

栄町2-12-27
TEL 222-2588
<http://matsumoto.gr.jp/>

宇田川好秀

安行1117
TEL 294-3131
<http://gakkainavi.com/udagawa/report.html>

稻川和成

芝2-26-18
TEL 266-1722
<http://www.inagawa-kazunari.com/>

吉田英司

末広3-2-10 石井ビル1F
TEL 224-0766
<http://www.eiji-123.com/>

若谷正巳

柳崎1-10-6
TEL 264-3200
<http://www.nikowaka.jp/>

関裕通

東領家2-22-1
TEL 227-1601

柳田つとむ

芝6906-36
TEL 266-1466

前原博孝

江戸2-4-16
TEL 283-6391

杉本佳代

赤山1191-5
TEL 299-0601
<http://kayo44.com/>

榎原秀忠

北原台1-27-16
TEL 296-4715

前田亞希

前川3-52-10-201
TEL 268-9727
<http://akimaeda.jp/>

野口宏明

鳩ヶ谷本町4-15-3
TEL 286-5933
<http://www.h2.dion.ne.jp/~noguchih/>

稻垣喜代久

青木5-2-21
TEL 253-3177

人とまちを元気に

市民(あなた)への約束

濱田義彦

宮町14-20
TEL 251-6957
<http://hamada-yoshihiko.com/>

古川九一

並木4-15-36
TEL 251-0826
<http://www.okutomiseiichi.jp/>

奥富精一

上青木4-2-18
TEL 458-3612
<http://www.iizukatakayuki.com/>

飯塚孝行

本蓮1-7-1 飯塚ビル1階
TEL 285-0100
<http://www.iizukatakayuki.com/>

青山聖子

西川口2-16-23-401
TEL 291-8250

須藤ひろたか

西立野534-4
サガミレジデンス1F
TEL 287-8700

政策実現を目指し、邁進中!!